



# 木津川市

第6号

## 議会だより



本会議	2 ~ 3	清掃センター建設特別委員会	12
決算特別委員会	4 ~ 5	研修報告	13
条例制定・決議など	6 ~ 7	組合議会報告	14 ~ 15
補正予算特別委員会	8	一般質問	15 ~ 27
常任委員会	9 ~ 12	わたしの意見	28

かわいく、元気に  
(棚倉小学校運動会)

# 合併効果あり

## ～木津川市初の決算～

議論白熱、夜10時半まで

9月定例会が、9月8日から10月2日まで25日間の会期で開催。決算認定11件、議案20件、同意1件、発議7件を審議した。新庁舎での初めての議会である。

### 一般会計決算

合併一年目は、旧三町

継続の事業。収入214億5877万円。支出2

11億2672万円。貯金は103億3千万円。借金（地方債および債務負担行為額）は374億7千万円の決算となつた。

Q 合併効果はあつたか。  
A 市長 市になつたイメージアップの効果は大きく、19年度決算は健全財政だった。しかし、8

年後には交付税が10億円近く減る。さらなる行財政改革で合併効果を目指す。

Q 将来負担比率87%を超過しているのは、厳しい数字だと思う。どう考える。

A 市長 事務事業のさらなる仕分けをする。今後議論も必要。

（賛成21人・反対4人）

Q 滞納額が増えている。  
A 市長 税の負担の公平性から、滞納者へは税の分割納税などをすすめる。子育て支援や中小企業への援助など、今後も検討していく。

（賛成20人・反対5人）

### 国民健康保険会計決算

反対討論

第一に課税限度額を56

万円へ大幅に引き上げたこと、第二に統一準備として大幅値上げをしたこと。市民負担を増やしたもので反対。

酒井弘一

賛成多数で認定

反対討論  
投資的経費を大幅に抑えて基金（貯金）を増やした形の内容で、住民にとつての合併効果が見えない。選挙公営の監査結果も出ていない段階であり反対。

吳羽真弓

賛成多数で認定



新しい議場で

# 本会議

# 財政的には



新庁舎ロビー

## 介護保険会計決算

### 反対討論

保険料の値上げと制度改悪で「介護の取り上げ」が進んだ。高齢者は大変。介護の必要性より、いくらもらえるかで受けるサービスを決める状況だ。

富嶋良造

賛成多数で認定  
(賛成21人・反対4人)

## 水道事業会計決算

### 反対討論

大型事業である二件の配水池建築工事について入札結果などから、疑問があることを指摘してきた。現段階においても払拭できていないので反対。

吳羽真弓

賛成多数で認定  
(賛成23人・反対2人)

## 監査報告

財政指標から見て全般的に健全化が進んだ。旧町単位の事務事業等を整理し統合が進んだ。今後、行政システム全体のマネージメントシステムの確立と更なる改善を望む。合理化やサービスの向上にむけて、時代の変化に即応できる組織を目指すことを期待する。

## 一般会計補正予算

収入支出予算の総額に

10億6248万円を追加し、総額237億624

8万円とするもの。

新設給食センター基本

設計委託料（泉川中学校

敷地内）3445万円が

提案されたことに對し、

今までの計画と違うとの意見が続出し、議会が一時中断する事態になつた。

Q 6月議会の答弁と違

い、早くなつたのはなぜ。

補正予算特別委員会の審査や文教委員会での質疑を経た後、全員賛成で可決。

賛成多数で可決  
(賛成24人・反対1人)

【木津川市の健全化判断比率の状況】 (単位: %)

	平成20年度 (平成19年度決算)	早期健全化基準 (経営健全化基準)	財政再生基準
実質赤字比率	-	12.81	20.00
連結実質赤字比率	-	17.81	40.00
実質公債費比率 (3ヵ年平均)	13.7	25.00	35.00
将来負担比率	87.3	350.00	
資金不足比率 (公営企業会計)	-	(経営健全化基準) 20.00	

## 条例改正

職員の駐車場を有料に

本庁には職員の駐車場はなく、支所などの駐車料金は正職員が月額2000円、非常勤嘱託職員1000円と設定。

全員賛成で可決

休園していた恭仁保育園の廃止  
埋蔵文化財センター分館（仮称）にするため。

全員賛成で可決

木津川台7号緑地を公園から削除  
「同志社国際小学校（仮称）構想」で木津川台中学校予定地の後背地にある緑地を譲渡するため。

反対討論  
同志社小学校誘致に係る財産の譲渡手続を進めるための改正。誘致の具体的なメリットが見えず、教育格差の拡大を懸念し反対。

吳羽真弓

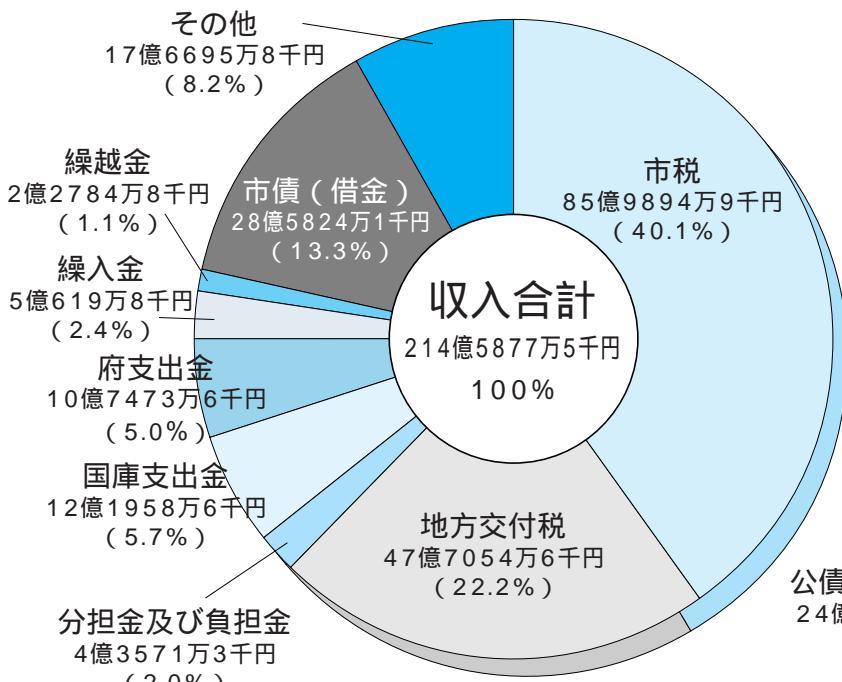
（賛成24人・反対1人）

# 19年度 初の市決算を審査

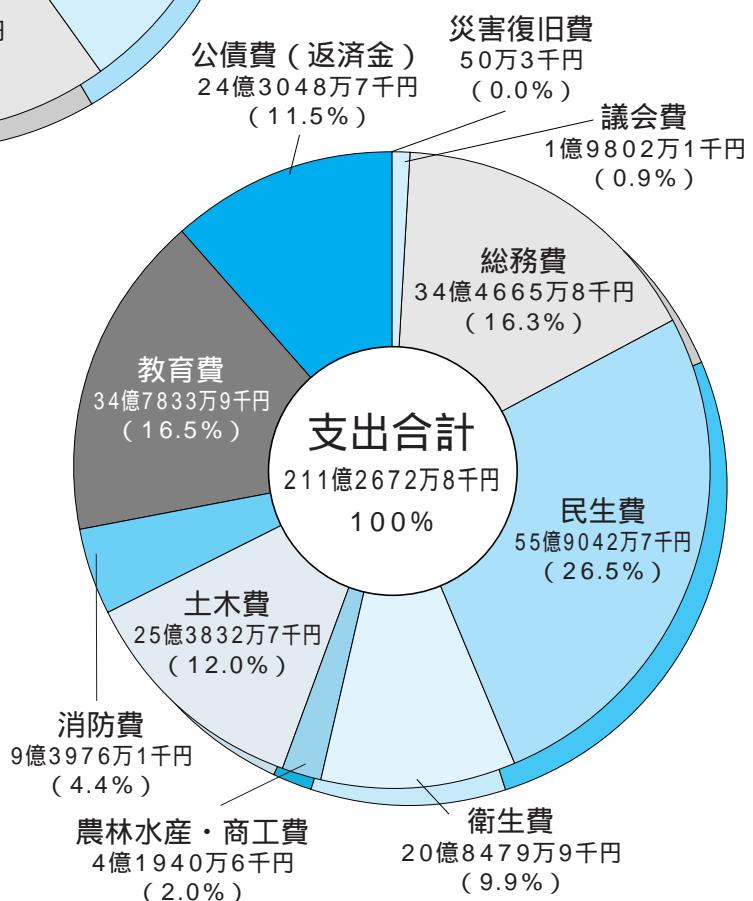
## 決算特別委員会

決算特別委員会は、議長・監査委員を除く24人で構成。

委員長・島野均、副委員長・阪本明治を選出し、9月29日から10月1日の3日間にわたって一般会計決算を審査。  
18年度は旧3町の持ち寄り決算だったが、19年度は初の市決算となり、合併効果などについて活発な質疑があつた。賛成多数で認定した。



この子たちの未来のために



## 特別会計

特別会計名	収入額	支出額	特別会計名	収入額	支出額
国民健康保険	52億7131万6千円	50億1893万6千円	簡易水道事業	1億3485万3千円	1億3436万7千円
老人保健	44億6825万8千円	44億6820万7千円	4財産区合計	4550万7千円	4401万1千円
介護保険	29億7000万円	28億7762万3千円	水道事業	29億6218万5千円	27億1512万7千円
公共下水道事業	27億5927万1千円	27億2688万5千円			

主な質疑

市長公室・総務部  
Q 基金繰入金が当初予算から大きく減額されて  
いるが要因は。  
A 総務部次長 人件費  
や物件費などが減少し、財政指標も好転している。  
入札改革や合併効果が表  
れたと考えている。

う利用するか。  
**A 財政課長** 道路用地  
などの特定目的をもつて  
いるので、事業計画が整  
えば買い戻す。計画が遅  
れている場所もあるので、  
再度評価し、売却も含め  
方針を検討する。

ンに新旧格差が生じてい  
るが対応は。  
▲ 教育総務課長 各学  
校の要望により整備して  
きたが、契約方法・機器  
が異なっているので、今  
後順次必要な整備をして  
いく。

Q 農業振興を図るため  
農地の遊休地を利用して  
ふれあい農園の拡大を。  
**A 農政課長** ふれあい  
農園は特定農地貸付法に基  
づく。現在遊休地の実  
態調査をしている。調査  
を踏まえて農業振興と農  
地の保全対策を検討する。

合併でサービスが低下。  
不要な同和関連支出や  
進出企業への4860円  
円の補助金。一方保育  
園・幼稚園は不足。税金  
の使い方が間違っている。

合併効果がわかるのはもう少し時間が必要だと思ふ。  
基金の繰入れも少なく済んだ、毎月100人の人口増企業誘致も順調、行財政改革の効画が出て

反對討論

贊成討論

Q 生活保護など多くの事務が移譲されたが、それに見合う財源の移譲はあったのか。  
A 財政課長 交付税ベースでは増加しているが、事務量増加分には見合っていない。

ないが、子育て支援対策からみて問題はないか。  
**A 保健福祉部長 正職員は4割弱。定員計画の中で対応していく。21年度に若干採用する。また、研修を積んだ臨時職員、嘱託職員をクラス担任とし、正職員をフリー・保育**

は旧3町の方式で行つた。  
指導検査課全体で136件、うち建設工事96件の入札を実施した。平均落札率は81・6%、最高95・9%、最低66・1%。  
19年度を踏まえ入札改革を行つてゐる。

Q 市税の滞納金額が増加しているが対策は。  
A 収納対策課長 大口  
滞納者には、府と共同徴収に取り組んでいる。また、督促状の送付、訪問、納付相談を行い収納率の向上に努める。

Q 生活環境部・保健福祉部  
ごみの分別、減量化  
は進んでいるか。

▲ まち美化推進課長  
一人当たりごみ量は府下  
トップクラスで減量して  
いる。今後も減量化に向  
けた啓発を行つ。

Q 会員登録の手順を教えてください。  
A 会員登録の手順は、以下の通りです。  
1. 公式ウェブサイトにアクセスします。  
2. 「新規登録」ボタンをクリックします。  
3. ユーザー登録用のフォームを入力します。  
4. フォームを提出します。  
5. メールアドレスを確認して登録完了です。

庁舎建設事業	4億8483万円
コミュニティバス運行事業	8197万円
基幹業務システム等導入事業 後期高齢者システム導入・保守・改修など	2億3258万円
生活保護費支給事業	3億7210万円
ごみ処理事業	8億7315万円
民間保育所施設整備補助事業	1億3827万円
北綺田ほ場整備事業	5636万円
木津駅前土地区画整理事業	4億5801万円
木津駅改築事業（完了）	3億4016万円
公共下水道事業特別会計繰出金	8億7890万円
州見台小学校用地取得費	13億90万円
	（千円以下は切り捨て）

# 条例制定・決議・意見書（要約）

本会議で、議員提案された条例・決議・意見書などについて、すべて可決した。

全員協議会を正式な議会活動と位置づける

基本計画も議会の議決事件とする条例が成立

提出者

議会運営委員会  
委員長 中谷 裕亮

提出者

西岡 政治  
曾我千代子  
尾崎 輝雄  
中野 重高

賛成者

Q 自治法に根拠を持つ議会運営委員会との違いは。  
A 議会運営以外の協議の場である。

任意の会であつた全員協議会を会議規則に位置づけ、会議録の作成や傍聴が可能となつた。

市行政に係る基本的な計画の策定を議決事件にすることにより、議会が積極的な役割を果たし、行政と共に市民に対する責任を担いながら、市民の視点に立つた行政推進をするため。

全員賛成で可決

第1条 行政に係る基本的な計画を議会の議決すべき事件として定めるこにより、策定段階から議会が積極的な役割を果

たし、市民の視点に立ち、自主性に富んだ市政の推進に寄与することを目的とする。

第2条 基本計画を策定、変更するときは、議会の議決を経るものとする。



庁舎から望んだまちなみ

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）のとれた社会の実現に向けた決議

提出者 中野 重高  
賛成者 尾崎 輝雄  
宮嶋 良造

わが国の社会は、安定した仕事に就けず、経済的に自立できない不安定雇用が増大している。過酷な労働環境のもと仕事に追われ、健康を害する労働者が増加するなど、様々な課題に直面している。

働く人たちの心身への影響、育児や介護などの家庭生活との両立の困難

全員賛成で可決

Q 可決すればどのような具体策が考えられるか。  
A 今後、木津川市の世代育成支援行動計画の中で進めていくことができる。

Q 総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の三部構成。実施計画まで含めない理由はなぜか。  
A 実施計画は、毎年見直しが必要とされるため含めなかつた。

国では「ワーク・ライフ・バランス憲章」・仕事と生活の調和推進のための行動指針」が策定され、政府の少子化対策会議にも「仕事と生活の調和の推進」が位置付けられた。本市においても、特性に十分配慮しつつ、ワーク・ライフ・バランスのとれた社会の実現に向け、「京都」ならではの取り組みを積極的に推進すべきである。

地方の道路整備のための  
財源確保を求める意見書

提出者 尾崎 輝雄  
賛成者 山本 喜章  
中谷 裕亮

道路は、地域経済の活性化と、住民の生活環境を図る上で最も基礎的な社会資本。道路網の整備は、活力と魅力ある地域、安心・安全で快適な環境づくりに必要不可欠。市の道路は、交通安全・防災・環境対策や国道24号と163号の重複区間の慢性的な渋滞の解消など、多くの課題が残され、道路整備に対する住民の要望は切実である。本市においては必要な道路整備を推進するため、道路特定財源に加えて多額の一般財源を充當してきた。こうしたなか、国では基本方針が閣議決定され、平成21年度から道路特定財源を一般財源化することとされている。よって、地方における道路整備の高いニーズを踏まえ、引き続き真に必要な道路整備の推進を図られるよう強く要望する。

（賛成20人・反対5人）  
賛成多数で可決  
関係機関に送付する

踏まえ、引き続き真に必要な道路整備の推進を図られるよう強く要望する。

社会保障費を毎年2200億円抑制する方針の撤回を求める意見書

提出者 宮嶋 良造  
賛成者 炭本 範子  
村城 恵子

1 一般財源化に当たつて、地方の実情に十分配慮し、真に必要な道路整備を遅延することがないよう、必要な財源を十分に確保し、地方への配分を高めること。

2 地方の自主性・裁量性を生かし、地方道路整備臨時交付金を継続、または、同等の代替制度を確立すること。

Q 一般財源化は妥当と考えるか。地方道路整備臨時交付金と一般財源化は相反すると考えるが。新名神は必要と考えるか。  
A 一般財源化は良いと思う。道路整備の交付金は必要。新名神は、国・府の方針に従う。

提出者 宮嶋 良造  
賛成者 炭本 範子  
村城 恵子

民誰もが安心して生活できるようにするため、社会保障費2200億円抑制の方針を撤回し、社会保障費予算を十分に確保するよう強く要望する。

賛成多数で可決  
(賛成14人・反対11人)  
関係機関に送付する



渋滞の解消を

公的年金からの住民税徴収を一律に特別徴収しないことを求める意見書

提出者 宮嶋 良造  
賛成者 伊藤紀味枝  
森岡 譲

地方税法等の改正で、平成21年10月より、公的年金から個人住民税が特別徴収（天引き）となる。すでに、介護保険料、後期高齢者医療保険料が特別徴収され、さらに今年10月から国民健康保険税も特別徴収となつた。

政府は、年金受給者の生活に配慮して、後期高齢者医療保険料と国民健康保険税の一部普通徴収（口座振替）の選択制を実施している。  
個人住民税も同様に普通徴収を選択できるようすべきである。

賛成多数で可決  
(賛成14人・反対11人)  
関係機関に送付する

提出者 宮嶋 良造  
賛成者 伊藤紀味枝  
森岡 譲

提出者 宮嶋 良造  
賛成者 伊藤紀味枝  
森岡 譲

# 給食センター設置決まる

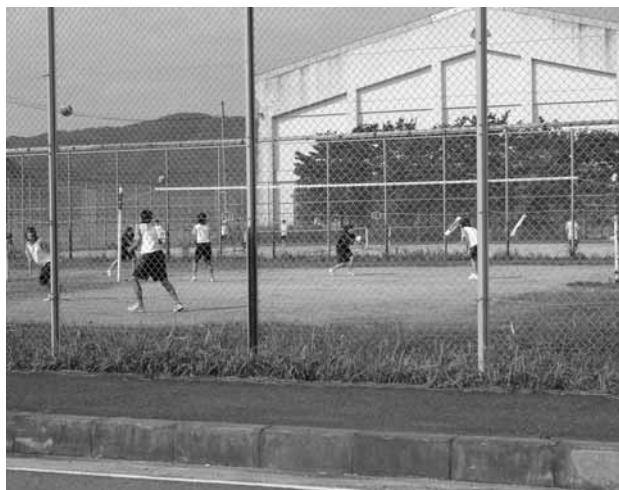
## 補正予算特別委員会

9月17日補正予算特別委員会を開会。予算総額に10億6248万6千円を追加し、237億6248万6千円とするもの。給食センター設計予算に質問や意見が続出したが、審査の結果、3人が退席し、全員賛成で可決した。

### 主な質疑

- Q 新設給食センターの運営方法は。  
A 教育部長 木津南地区の2小学校、泉川中学校、新設中学校を予定し、2500食規模で考えている。加茂地域の小学校は自校方式で行っているが、施設も老朽化しているので、今後センター方式を検討する。
- Q 泉川中学校のテニスコートを壊すぐらいなら、他に場所はなかったのか。  
A 教育部長 木津南地区や他の市有地の検討も行つたが、形状や面積等を勘査した結果、この場所で決定した。
- Q 0食、泉川中は350食必要であり対応できない。  
A 教育部長 山城は1000食規模で現在750食でござる。
- Q 今年度はどの部分の繰上げ償還を行うのか。  
A 総務部次長 今年度は6%以上の借金はすべ
- Q 教育委員会ではどういう検討をしたのか。教育委員はこの件を知らないという話を聞いたが、手続きに瑕疵はないか。  
A 教育部長 教育委員には新聞で発表された後に、報告している。教育委員の議決事項ではないとを考えている。
- Q 合併協議で泉川中学校の給食は山城給食センターで対応できるという話もあつたが、なぜできなかつたのか。  
A 教育部長 山城は1000食、泉川中は350食必要であり対応できない。
- Q 今年度はどの部分の繰上げ償還を行うのか。  
A 税務課長 システム変更に住民税は含んでいます。後期高齢者医療については、選択制の見直しは承知しているが、税については現時点で選択制への見直しはない。

（賛成9人・退席3人）  
全員賛成で可決



隣接で給食センター建設（泉川中学校）

て繰上げ償還をおこなう。UR（都市再生機構）については6・5%以上の11件の繰上げ償還をおこなう。

がん検診委託料が増

加している理由と、今後退職者の増加による動向

は。健康推進課長 受診者が昨年度より、290人増加した。市民の健

康意識の向上や周知の充実に努力した結果と考える。来年度も人口動態や受診者数の伸びを勘案して予算計上したい。

委員長 副委員長  
片岡 中野 阪本 深山 倉 倉出 織田  
伊藤 紀明 克伊 味枝 廣由

重高 廣 廣 廣  
村城 恵子 曽我千代子 宮嶋 良造 大西  
和良 宏

### 主な補正内容

電算システム変更委託料	1711万円
税源移譲に係る所得間格差是正 還付金	6621万円
生活保護扶助費	6299万円
新庁舎周辺街路拡幅整備事業	2億74万円
木津駅前土地区画整理事業費	2億5299万円
学校給食センター基本設計業務 委託料	3445万円
URへの関公費の繰上償還金	3億952万円
千円以下切り捨て	

# 常任委員会のつどい

## 市職員駐車場を有料化

### 総務委員会

9月9日に委員会を開会に認定4件、議案6件について審査を行った。議案すべてを全員賛成で可決。

### 全議案可決

#### 職員駐車場の条例制定

Q 稚園職員の適用は。

A 議決されれば、正職員2千円、10日以上駐車する嘱託職員千円。対象

Q 水道事業所等出先機関は、通勤に車は必要だ。また停める場所も多くあるのにお金を取ることに疑問がある。

A 本庁と本庁以外の職員の公正な取り扱いを検討し、公共施設に停めた場合は料金を徴収する。

Q 公共の駐車場を使用している場合、中継地力の駐車場も含めて徴収するのか。保育園・幼

Q 駐車場の借地料は、また、面積や台数はどれくらいか。

A 現在借地しているのは、木津警察署東側の1

Q 公共の駐車場を使用している場合、中継地力の駐車場も含めて徴収するのか。保育園・幼

Q 里村財産区特別会計の補正

Q 行政で提案されている交付金の関係と自治振興費のすみわけをどう捉

m<sup>2</sup>で221万円、東側908m<sup>2</sup>で98万円。今回の補正は、警察署東側の隣接地で駐車台数60台分154万円を計上。

A えたらいいのか。

Q 財産区の自治振興費については、行政の交付金とは別である。財産区内の事業を行うために、

財産区の承認を得て事業基金を活用している。

Q 新庁舎周辺の来客用駐車場、公用車駐車場の設置・管理などについての考えは。

A 旧庁舎を取り壊した段階で70台、北別館で25台、警察署東側20台、合計115台の来客用駐車場を確保したい。

Q 旧庁舎の解体工事が終わるまで、ガードマンを配置し、来客者の安全のため、誘導や案内をする。

Q 区域の設定により、住民に新たな手続きや負担が生じないか。

A 区画整理事業で、換地処分の翌日から効力が発生する。木津南地区は通称名では梅美台・州見台としていたが、大字小字の形式から正式に変更されるので、免許証切り替えや銀行などでは手続きが必要。今後、広報・ホームページなどで周知する。

#### 公社定款の変更

Q 公社の現在の業務として、学校建設や耐震補強工事ができると言わ

たが、確認したい。

A 以前に山城学校建設

公社が先行取得をして建設が度があった。人口急増時

には宇治やハ幡、乙訓地域で活用していたが、現在は学校建設の必要性が薄れ、一定整理し土地開発公社に統合された。

用地取得を伴う場合は、建設や耐震補強に活用できる。



庁舎駐車場

# 常任委員会のつどい

## 恭仁保育園を文化財センターに

### 厚生委員会

9月10日に委員会を開会し、認定3件、議案4件について審査を行った。すべての議案を可決。

### 全議案可決

#### 老人保健決算認定

収入44億6825万円、支出44億6820万円の認定。対象者5425人で、1人あたりの年間医療費の平均は、81万9600円。

量が増えると保険料も上がるが、未だ試算はできていない。策定委員会で意見を述べていきたい。

75になると後期高齢者医療に入るのに、必要ではないのか。

Q 増額の理由は何か。  
A 検診事業に掛かるもので当初は、9500円で1200人分を見込んでいたが、検診料・受診者とも大幅に伸び、1万800円で1700人分に見込額を変えたことによる。

#### 全員賛成で可決

#### 後期高齢者医療補正予算

75歳になると後期高齢者医療に入るのに、必要ではないのか。

Q 増額の理由は何か。  
A 検診事業に掛かるもので当初は、9500円で1200人分を見込んでいたが、検診料・受診者とも大幅に伸び、1万800円で1700人分に見込額を変えたことによる。

#### 保育所条例の改正

休園している恭仁保育園を、埋蔵文化財センターに用途変更。

#### 国民健康保険決算認定

#### 反対討論

Q 資格証明書や短期証の発行は、子どもがいるなどの判断をしているか。  
A 面談の上、家庭の状況を判断して、納付の誓約で短期証（6ヶ月）の発行を行っている。短期証は265世帯である。

#### 全員賛成で可決

Q 負担が増えたために受診が抑制されているのではないか。

A 対象年齢を70歳から75歳に引き上げたことにより、対象者数の減が原因と考えている。

Q 介護予防の観点から、アンケートを工夫する必要があるので、やりたい。

A 特定高齢者を把握する必要があるので、やり方は検討する。民生委員・社会福祉協議会の協力を得て進めている。

Q 介護予防の観点から、アンケートを工夫する必要があるので、やりたい。

A 特定高齢者を把握する必要があるので、やり方は検討する。民生委員・社会福祉協議会の協力を得て進めている。

#### 介護保険決算認定

Q 法の改悪によつて負担増になり、さらに合併による保険料の統一で高齢者の負担が増えた。

Q 21年度からの計画では、保険料は上がるのか。  
A 保険料は段階を7段階からさらに細分化することを検討。サービスしていないのはなぜか。

Q 70歳を節目ドックにしているが、未だ試算はできていない。

#### 国民健康保険補正予算

Q 70歳を節目ドックにしているが、未だ試算はできていない。

収入52億7131万円、支出50億1893万円の認定。加入世帯数は19年度末で9926世帯、被保険者数1万9525人。老健分をのぞく1人あたりの診療費の平均は23万6802円。

（賛成4人・反対1人）

住民負担を増やしての国保会計であった。格差や国保に対する国の責任の認識を欠いているので反対。  
富嶋良造

Q 21年度からの計画では、保険料は上がるのか。  
A 保険料は段階を7段階からさらに細分化することを検討。サービスしていないのはなぜか。

#### 国民健康保険補正予算



新しい役割担う（恭仁保育園）

Q 下水道の決算は億単位の赤字で将来的に非常に悪くなるのでは。  
A 借金が膨大なこと、国の補助が減ることを考えれば、下水道使用料収入だけではやつていけない。国・府と相談する。

Q 財政の安定のため、下水道か合併浄化槽かを厳しく調査し、住民の理解を得ることだ。過疎化・空屋の増加地域では、計画的根本的見直しを。下水道か合併浄化槽かを見直し、明確化して

Q 基金を6億7千万円使っている。3年後には危機的状況だ。旧3町間で給水原価がまちまちだ

Q 木津川台7丁目に建設される同志社の小学校に無償で3万3648m<sup>2</sup>を譲渡するが、内現在の

## 水道事業決算認定

Q 有収率が低く、給水全体の35%は捨てていることになる。改善策は。  
A 石綿管15kmの取り替え計画のうち、まだ3.6kmしか実施していない。公共下水道を通すか否かのからみもある。

## 都市公園条例の改正

Q 基金を6億7千万円使っている。3年後には危機的状況だ。旧3町間で給水原価がまちまちだ

## 水道事業予算補正予算

Q 水道水への薬品費が上がっているのはなぜか。

Q 水質検査の項目が増えて、従来より高度処理できる薬品に代えたため。

## 公共下水道決算認定

いく。

## 水道料金統一の検討始まる

## 産業建設委員会

9月11日に委員会を開会し、認定3件、議案4件について審査を行った。認定・議案すべてを全員賛成で可決。

## 全議案可決

が、どう水道料金を統一するのか。

緑地が8544m<sup>2</sup>位ある。緑地のまま残すべきだ。

白口の汚水管工事の入札

A 18社が応札し、6社が同価格なのは、シビアな競争が行われ、低入札になつてていると思う。

A 基金が大きく減ったのは、州見台など大型事業があつたからで今後は少なくなる。府から買っている水道水が赤字の原因の一つだが、改善に取り組みたい。

A 無償譲渡を行った土地は用途変更できないので、緑地として残る。

A 同志社の動きが消極的に見えるが。A 小学校建設費が30億円、慎重になつていると

Q 6社同価格の応札は例がない。また低入札になつてているが、今後常態化するのか。



同志社新設小学校誘致予定地

# 常任委員会のうんざり

## 木津給食センター コンテナ洗浄機 買い替え

### 文教委員会

9月16日に委員会を開会し、議案1件について審査を行い、全員賛成で可決。また、教育委員会より、学校給食センター建設計画に関する報告を受け、質疑を行なった。

### 議案可決

「コンテナ洗浄機」の 買入れ	
名 称	コンテナ洗浄機
金 額	2992万5千円（税込）
落札者	株アイホー京都
営業所	

Q 調理能力は6千食では、入札項目の内容は、6千食は、開設当初の最大能力。O157の発生以降、保管庫の必要性から調理スペースが狭くなり、現在は5千食。入札内容は、下部の荷台から上部コンベアなどすべての取り替えが必要。



新しくなるコンテナ洗浄機

Q 機器の耐用年数は明記された年数はなく、使用方法により変わることから、予定価格の積算を外部に依頼した。

A 予定価格の試算の方法は、また、入札業者の選定方法は、予定価格は、旧の設置業者に積算依頼した。

Q 生活環境部長より、8月12日開催の第7回プロジェクトチームでの協議内容、8月20日開催の西部塵埃処理組合議会研修会の報告などを受け、質疑を行った。

Q 候補地について具体的にどう考えているのか。プロジェクトメンバー10人は多い。3人から5人の専属ですべきで兼務は納得いかない。



老朽化した打越台環境センター

## どうなる清掃センターの建設

清掃センター建設特別委員会

Q 相楽園内で1施設と方針を決められているが具体策は、行政の答弁がバラバラである。奈良市に足を運び、真剣に取り組むべきである。

A 木津川市内の2ha以上の公共用地で検討しながら、対象を広げていく。大詰に来ているので役割分担し、総合戦力でいと決まつたが、具体化していない。奈良市の情報収集に努め、議会に報告する。

Q 9月18日に清掃センタービル建設特別委員会を開会。建設を予定していた中央地区での計画を断念した後、市は現清掃センターのある北稻八間区と平成21年3月31までに建設計画を提案する」との覚書を交した。

現在は、府内にプロジェクトチームを立ちあげ、建設に向け協議を進めている。

Q 生活環境部長より、8月12日開催の第7回プロジェクトチームでの協議内容、8月20日開催の西部塵埃処理組合議会研修会の報告などを受け、質疑を行った。

Q 候補地について具体的にどう考えているのか。プロジェクトメンバー10人は多い。3人から5人の専属ですべきで兼務は納得いかない。

## 下水道事業見直しの先進地に学ぶ

### 産業建設委員会

7月17日、18日と研修。  
17日は岐阜県瑞浪市に下  
水道事業を研修。公共下  
水道、農業集落排水、合  
併浄化槽の三つで下水處  
理を行つており、平成10  
年の行財政改革で、多額  
の起債などが生じる公共  
下水道基本計画を見直し、  
計画面積1400haから  
1200haに縮小した。

集落の密集度が低く、一  
戸当たりの費用単価が高いので、公共下水道にそ  
ぐわないという理由だつ  
た。

公共下水道が合併浄化  
槽かの今後の判断は、耐  
用年数と、一年毎の事業  
費の比較などを行い、整  
備費が一戸当たり80万円  
を超す場合は合併浄化槽  
にするということだった。



瑞浪市にて

滋賀県長浜市で中心市街  
地活性化を学ぶ  
黒壁ガラス館、盆梅展、  
浜ちりめんなどで年間2  
0万人の観光客が訪れる  
城下町。第3セクター

で「株式会社黒壁」を設立し、中心市街地の活性化を図り成功した。市職員が、昼夜時間を割いてまちに出掛け、市民とまちづくりの議論をしたことが成功した大きな要因だった。歴史と文化といふ面では、木津川市と類似しており研修が深まつた。

7月23日と24日に視察研修を行つた。  
埼玉県和光市は、人口7万6000人の市で、介護保険料は7万6100円。木津川市の9万4500円と比べるとずいぶんと安い。

### ぶんと安い。

「地域全体が施設で、

自宅が病室だという考え方で、介護サービスを行つていい。施設の待機者はゼロである。基本的に施設には認知症以外の方は入っていない」ということ

で、国の示す計画策定基準とは別に、自分のまちの介護・医療・福祉等に係るニーズを調査・分析し、サービスの必要量と供給量を詳細に検討し、全世帯に向けてのアンケート調査を実施。返つてこないところには民生委員に訪問しても

## 高齢者施設の待機者ゼロ

### 厚生委員会

7月23日と24日に視察  
研修を行つた。  
埼玉県和光市は、人口7万6000人の市で、介護保険料は7万6100円。木津川市の9万4500円と比べるとずいぶんと安い。

「地域全体が施設で、

自宅が病室だという考え方で、介護サービスを行つていい。施設の待機者はゼロである。基本的に施設には認知症以外の方は入っていない」ということ

で、国の示す計画策定基準とは別に、自分のまちの介護・医療・福祉等に係るニーズを調査・分析し、サービスの必要量と供給量を詳細に検討し、全世帯に向けてのアンケート調査を実施。返つてこないところには民生委員に訪問しても



久喜・宮代衛生組合にて

「地域全体が施設で、  
自宅が病室だという考え方で、介護サービスを行つていい。施設の待機者はゼロである。基本的に施設には認知症以外の方は入っていない」ということ

で、国の示す計画策定基準とは別に、自分のまちの介護・医療・福祉等に係るニーズを調査・分析し、サービスの必要量と供給量を詳細に検討し、全世帯に向けてのアンケート調査を実施。返つてこないところには民生委員に訪問しても

# 組合議会報告

茶畠貸付を承認  
(加茂笠置組合)

あり方検討委員会を設置

ついて委員会で検討するとの報告があった。

議会選出の検討委員には、岡田勇氏と梶田和良氏(木津川市)が選任された。

7月15日臨時会開会。  
副議長に中西恒太郎氏(笠置町)が選任された。

(国民健康保険  
山城病院組合)

7月10日臨時会開会。  
議長に岡田勇氏(和束町)、議会運営委員に竹内きみ代氏(和束町)・北猛氏(南山城村)が、監査委員に北猛氏が選任された。

管理する。木津川市長より、介護老人保健施設「やましろ」における採血器具の不適切使用によるお詫びと、整形外科医師問題で医師確保のため府や府立医科大学に対し、医師派遣を続けていたことの説明があった。

6月23日に行われた「山城病院あり方検討委員会」では、病院や介護老人保健施設の経営状態などの現状と、今後の課題となる公立病院の改革プランや地域医療の役割に



山城病院あり方検討委員会

病院と介護老人保健施設の19年度収益的決算見込みは、赤字で厳しい状況であった。

9月2日、第2回定例会開会。

決算認定、組合財産の貸付について議論。

収入2238万円、支出2148万円で、黒字決算だった。収入の主なものは、線下補償金と基金の利子で、支出の主なものは、基金積立金。

全員賛成で認定

財産貸付については、個人からの貸付申請に基づき、組合財産を茶畠として貸し付ける内容。

全員賛成で承認



加茂笠置組合管理地

## 保険料格差が広がる

(後期高齢者医療広域連合)

8月2日臨時会開会。

国の法律改正による減免措置の条例化。「被保険者均等割の7割軽減世帯について、1律8・5割軽減にする。所得割額を負担する被保険者のうち、所得の低い方にについて所得割額を一律に5割軽減する」という内容。

Q 4月から徴収業務が始まっているが、混乱する。

A 混乱することはない。ぜひそうしていきた

すべての業務は広域連合が行い、市町村には発送業務だけを依頼する。

A 保険料の格差が広がることにならないのか。

## 効率的な運用で公用車の削減を



伸政会 中野 重高

Q 現在、合併前の各町が保有した公用車（特殊自動車を含む）160台をそのまま引き継いでいる。稼動率の向上、職員の運転による移動の縮減で、公用車の削減はできないか。

A 市長 「木津川市公用車適正化検討委員会」を設置し、昨年の使用実績から精査した結果、新庁舎移行当初の台数120台を適正台数とする。

Q 早急に出前講座の開催を解を進めるため、職員等が講師となり地域に出向き、高齢者に分かり

A 実施している事例と効果を十分に調査し、その結果を踏まえ十分議論した上で、制度の導入を

規程及び運用指針のもと、車へ切り替え、また、効率化軽自動車や低公害車へ切り替え、また、効

Q 人間ドックは、どこが負担するのかを明確にして、実施に向けて努力して欲しい。

A 伸政会 中野 重高 10・反対18で否決。



多すぎない公用車

## 廃止請願を否決

8月26日に第2回定例会開会。保険医協会から出された「後期高齢者医療制度

Q 19年度の一般会計決算は、16億533万円の収入で、支出総額は14億8000万円。制度の運営準備にかかるシステムなどの総務費がほとんどであった。

A 賛成多数で可決



多すぎない公用車

行政改革の明確なビジョンを

重点事業施策についても見直す



地元業者にも配慮を

**Q** 国の経営事項審査改  
正で市内業者への影  
響を懸念する。

**A** 建設部長 新制度で  
は審査点を利用。市  
の総合点を付与し、平準  
化できるよう配慮が必要。

**A** 副市長 制度の全面的改  
正で半年が経過し、実績  
を検証していく。新制度

**Q** プロジェクトチームに期待  
が不利にならないか検討  
し対応する。

**Q** 本年4月28日広域事  
務組合構成市町村の  
環境行政会が開かれ、ご  
み焼却場およびリサイク  
ル施設広域化計画の具体

**Q** 新行政地域制度で、  
住民自治を、円滑  
化・統一化を図る目的と  
しているが、円滑化とス  
ピード化は別の物だ。主  
旨と明快な理由付けを求  
める。

**A** 生活環境部長 確認  
書は交されたが、場  
所・処理方法は決まって  
ない。市の建設計画は、

**Q** 市長 区長会で意見  
を聞き、考え方など  
を整理し、よりよい制度  
となるよう進める。

新しい対応が必要か検討中



イレブンの会  
片岡 廣

精華町北稻八間との覚書  
を基に進める。

**Q** 行財政改革に数値目  
標を。  
平成21年度予算編成は  
平成21年度主な課題は  
行財政改革推進室とは  
算を見直す 子育て  
支援、教育環境の設備、  
福祉施策の充実、住環境  
整備、都市基盤整備など

**A** 市長 重点事業予

新庁舎周辺整備と他道路  
35号実施計画は、パ  
チンコ店北側の拡幅計画  
は、木津駅東口への道路  
と木津土木事務所前道路

成23年末完了。計画なし  
木津駅東西連絡道路と  
して整備予定。奈良市と  
協定を結び事業実施。大  
型車については規制策を  
検討。

**A** 建設部長 総事業  
費4億1千万円で平

**Q** 市の取り組みは  
小・中共に上位であり、  
さらに指導の工夫改善を  
図る。本市では表れてい  
ない 教師の意識高揚や  
指導力向上 学校には不  
必要。

**A** 教育長・教育部理事  
結果、学力向上の取  
り組みは 就学援助と正  
答率の関係 市の教育委  
員会の取り組みは 携帯  
電話は必要か。



さくら会 尾崎 輝雄

全国学力テスト結果は  
木津川市のテスト



庁舎周辺の道路整備は

# 一般質問

**Q** 廃屋対策の重要性は昨年から言い続けています。重要な問題だ。結論は、同じ答弁はしないでほしい。

**A 副市長** 関係部署が連携し、解決に向け検討する。

**Q** 廃屋対策の重要性は昨年から言い続けています。重要な問題だ。結論は、同じ答弁はしないでほしい。

**Q** 廃屋対策の重要性は昨年から言い続けています。重要な問題だ。結論は、同じ答弁はしないでほしい。

**A 総務部長** 関係機関と調整のうえ、有効な対策を模索していく。

**Q** 廃屋対策の重要性は昨年から言い続けています。重要な問題だ。結論は、同じ答弁はしないでほしい。

**A 生活環境部長** 関係する規則の見直し整備も含め多面的に検討する。廃屋台帳のような物を整備する計画だ。

## 早急に廃屋対策の整備を

### 関係規則の見直し整備をしていく



花いっぱいのまちへ

## 木津・既成市街地の再生を

### 多様な機能が集積する地域へ

**Q** 現位置で新庁舎建設の最大目的は、既成市街地の空洞化防止である。

人間的な魅力ある都市は、街路が狭く古い建物が多く、商業、住宅、文教など機能混在型のコンパクトシティである。

周辺部に車を止めてパーキング・アンド・ウォークを。歩くを基本に、歩きやすい街路や路地、歩いて楽しい場所に。古いまちの財産を活かして再生を。

公明党 織田 廣由

多くの機能が集積する地域形成を目指す。まちなかは、徒歩を基本に。古い町並みも見直して魅力ある都市へ。

**A 市長** シビックゾーナンとして公共機関、文化、福祉、医療、商業など多様な機能が集積す

**Q** 庁舎前の市道335号の拡幅の考え方。単に車道を拡幅するだけでなく、歩道も拡幅する。



伸政会 大西 宏

**Q** 温暖化防止や、まちの魅力向上のため、植栽や鉢植えによる、まちなか緑化の強化を。

**A 市長・生活環境部長** 広報で啓発する。緑化助成制度は困難。企業への要請や緑化ガイドライン策定を検討する。

**Q** 既成市街地の活性化に向けて、地域住民、商工会、市の推進協議会など仕組みづくりを。検討する。

**Q** 山城病院での脳ドックは山城病院での脳ドック検診を多くの人が希望しているが。

必要と考へていて。計画的に受け入れができるよう進めていく。本市としても、態勢が整えば国保の人間ドックの受付を実施していく。

**Q** 今後の学校給食は、学校給食は心配ないか

**A 保険福祉部長** 山城病院に確認した。MRIなどの検査機器の利用状況は入院患者・外来患者の予約待ちの状況だ。しかし健診事業の充実もできる。



山城病院でも脳ドックを

コンパクトシティを目指して

人に優しいまちづくり



便利になるかommunityバス

**A 教育部長** 教育施設  
整備には多大な費用が予想され、新小学校建  
築に見合った教室の増設を急げ。

**Q** 学研木津中央のまち  
開きには、必ず小学校を開設せよ。  
学校の耐震補強工事、  
大規模改修、35人程度学級に見合った教室の増設を急げ。

**Q** 9月に入つて行政区再編は慎重に  
行政区再編は慎重に  
再編の答弁が変わつてきたのは納得できない。  
区長と地域長という二

**A 総務部長** すでに区長や市民から貴重な意見をいただいている。  
参考にして取り組む。

**A 市長公室長** 引き続き、より便利なバスを目指して取り組む。

## 教育施設の整備を急げ



日本共産党  
酒井 弘一

きびしい財政ですぐにはできない

**Q** 新庁舎の周辺整備は。駐車場の規模は。また、商工会の移転先は。新庁舎の西南にあるビルなどの跡地は。市道335号は白山宮まで沿道住民に優しい道路整備を。

JR木津駅前整備の取り組みは。また、市有地3300m<sup>2</sup>の活用は。加茂支所の利活用は。

**A 長 合計115台に。商工会は教育委員会跡地や旧京都銀行跡地も視野に入れて検討中である。駐輪・駐車場のほか維持補修用器具倉庫や緊急資材倉庫などを設置。沿道住民や歩行者に優しい道路整備を進める。**

**Q** DV被害者の自立支援を各課に相談しやすい  
**Q** いワンストップサービス選択肢の一つ。

**A 市長・生活環境部長** 女性センターで対応。各課が連携し、ワンストップサービスで支援する。

**Q** 教育部理事  
担任が児童の健康状態を含め注視する。虐待は通告義務がある。



伸政会  
伊藤紀味枝

ビス・対応マニュアルの作成と、経済的支援の対応を。

子どもへの虐待防止策と心身のサポートを。

応。

と心身のサポートを。



人に優しいまちに

## 一般質問

Q 病児保育の実施に取り組むべきだ。

**A 保健福祉部長 医**  
師や看護師の協力が必要である。市外の病院にも当たつて検討する。  
**市長** 職場の環境改善の働きかけをする。  
登用に努力していく。

Q 受診時のルール作りを  
高齢者を別枠にせず  
に、国保を守る方法  
を考えねばならない。  
医者への掛け方や救  
急車の呼び方など、新た  
なルールづくりを作成す  
べきだ。 山城病院には  
事務職員を入れるより、  
優秀な医師を増やせ。

**A 保健福祉部長** 二コアル作りは難いが検討したい。

**市長** 経営改善のために事務職員の増員が必要。

他に「介護認定アルバイト」の教育「困った時に参考になる便利帳の作成」「加茂支所内に住民用のブース設置」などの提言も行った。

女性にも男性にも住みやすい市を



### 住民の声を聞いて慎重に

## 市の横暴で地域力が破壊

過疎化、高齢化に対応する。

長い歴史のある区長Q  
制を骨抜きにし、無造作に大小の区を十把一絡げに統合する地域長制の設置は木津川市のおごりであり、横暴である。いにしえより区民の安心・安全・防犯・防災に貢献してきた区長中心のきずなを無視し、過

疎化高齢化に対応するのだと近視眼的に判断する市は、市民無視の最たるものである。区長制から地域長へ移行するデメリットは計り知れない。

一、新興住宅地など何千人の人口を一まとめにした就任した地域長は、絶大なる権力を持つことにな

一、地域のコミニケーションが薄れ、防犯防災などに悪影響を及ぼしやがて地域力が崩壊する。  
一、区長会のメンバーと協議、決定で良しと市ではなく、住民説明会を行なうが、毎年代わる区長でなく、住民説明会を行なう。

うことが正しい。  
一、毎年代わる区長との  
話し合いだけでは住民軽  
視、議会軽視になる。  
一、一挙に進めるのでな  
く、住民に説明し、段階  
を踏むべきである。  
疎化に対応できる。  
**A 総務部長 革に適い、高齢化過**



## 子育て支援を



伸政会

木津川の堤防の危険性を認識せよ

近畿整備局の資料により把握済み



早急な保育園整備を

**Q** 木津川の堤防は、基準以下で脆弱。局地的大雨が多発するなか、積極的に堤防強化を訴え定。強く要望していく。

**A** 市長・建設部長 20年間で補強工事を予定。

**Q** 特別支援教育の拡充必要発達障害が特別支援教育の中に位置づけられた。

支援員の配置など学校全体として体系的な取り組みの拡充が必要。養護学校児童の一層の地域交流が必要。ハンディがあつても地域の学校を自由に選択できる木津川



呉羽 真弓

市に。

**A** 教育長・教育部理事

すべての学校に配置したい。養護学校との話し合いを続ける。個々のケースに応じ、進

3月末までの目標は  
清掃センター建設計画の進め方を提案す

**Q** 生活環境部長 とり

あえず今的方法が最善。改善すべきはする。

**Q** 資源化物売払い料をする契約方法を見直せ。次年度委託料に反映

委託業者により処理単価が違うのは、理解できない。

ごみ処理契約の改善をする。候補地を面積だけですべて洗い出し、基準をつくり、市民を交えて絞り込みせよ。

**A** 生活環境部長 参考にし、検討する。



堤防強化が急がれる砂でできた木津川の堤防

保育園拡充と妊産婦健診は公費で  
子育て世代に安全・安心を検討



さくら会  
倉 克伊

**Q** 市長のマニフェストの一つ「子育て支援No.1のまちづくり」を

実現するために、国が示す「次世代育成支援行動計画」を木津川市として策定し、保護者ニーズに明確に対応すると共に、その進捗状況を公表し、

がある。

また、園児の急増に対し、来年度の待機児童の対策を聞く。そして、子育ての第一歩である妊産婦健診については、14回すべての公費負担が当然と考えるが。

**A** 市長・保健福祉部長 「次世代育成支援行動計画」は、旧町から引き継ぎ、前期行動計画の必要な見直しを平成21年度までに、次年度から後期行動計画を策定し実施していく。

「計画」は、待機児童の早期開園に取り組む必要がある。

また、妊産婦健診の公費負担は、子育て世代に、安全・安心を与えるためにも必要な事業であり、回数について、前向きに検討する。

来年度は、待機児童の増加が予想され、市全体の受け入れ態勢の整備や

木津中央地区の保育園の

## 一般質問

Q 今回、泉州中学校用地を使って2500食規模の給食センターを新設するための設計費が予算計上されている。今後、生徒が増加するのは木津南地区である。給食のなかつた泉川中学校にいが、将来的にも行財政

改革を進める中で、核となるような、8千～1万食規模のセンターを建てる方が、コスト減となるのでは。現木津のセンターも築二十数年がたち、あちこちいたんできており、今回もコンテナ洗浄機の入れ替えに約290万円の議案がでている。

今後、空調設備や調理室の改修を行うとすれば4億円を上回るお金が必要だ。将来的にムダをなくすなら、木津川市全体を網羅できる1万食の調理室の効率化を図っていくべきと思うのだが。

**A** の生徒の著しい増加により、平成22年度の予測では約300食が不足する。緊急に新センターの建設が必要となつた。市有地で最適地がなく奥川中学校内にした。行革の流れに沿つていると考えている。あらゆる財源を活用したい。

## 核となる給食センターの建設を

自校式と三つのセンターで運営



さくら会  
出栗 伸幸



## 待たれるごみ問題の解決

相楽地区5人の首長  
が環境施設に関する  
確認書を7月に交わした  
内容の疑問点を問つ。

相楽園域で1施設とい  
う府のごみ処理広域化計  
画と、精華町とで進めて  
いる清掃施設建設は矛盾  
していないのか。

域のすべてのゴミを受け入れる可能性が大では、  
1市1町の施設より郡域で1施設の方が、国・  
府の補助額が多くなり、他町村からの分担金など  
もあるとの考えは、  
5首長で十分に協議しているのか。

市長 西部塵埃組合 で結論を出していく。  
Q 新型インフルエンザ対策 5首長との協議は、将来  
A 人から人へ感染し、日本の方向とし話しをした。  
日本で発生した場合 3200万人が感染、最  
悪64万人が死亡すると推

計が出ている。生命と財産を守る義務のある市としての対策は、保健福祉部長市としては、国のがいドラインで役割が定められている。それにに基づき必要な措置を講じる。府の指導のもと関係機関と緊密な連携をする。

## どうする清掃センター建設

## 最も適切な計画を示す



イレブンの会



## 調理数限界の木津給食センター

## アイデアで安全確保対策の拡大を

### 市に合った安全確保対策を考えたい



**Q** 市内の小学校では、警備員配置で子ども安全確保がされている。保・幼・中学校まで警備員配置の拡大を望むが、厳しい財政状況のなか可能なのか。

**A 教育長** 小学校で実施の警備員配置を、保・幼・中学校まで拡大

実施すると約6000万円が必要となり、市の財政状況を考えると実施は難しい状況である。本年の小学校警備委託料は2100万円予算計上している。

**Q** 大阪の私立保育園が不審者の侵入を防ぐ

「手のひら静脈認証システム」を約2000万円で導入する記事が掲載された。本市にはオムロン研究所もあり、業者との協働で新たな認証システムを行革も進めながら削減した経費で開発できなかつた、企画があつて

さくら会



吉元 善宏

も然るべきではないか。子ども達の安全を守り、外部からの侵入を防ぐ方策は考えられないか。

**A 副市長** 提案頂いた、

協働で新たな警備方法も含め、最少の経費で子どもの安全を守れるものを調査・研究し、本市に合つた安全対策を考えたい。



### 総合計画は市の特色をだせ 基本計画の実現性を高める



伸政会  
炭本 範子

**A 上下水道部長** 汚水処理は何らかの手法で行なう必要がある。

**Q** 合併協議で「瓶原地

区は、次回の事業認可変更時に計画区域に編

入し、事業化が図れるよう調整する必要がある

の特記事項は重要である。

**Q** 変則交差点改良を  
湾漂山トンネルが2010年に開通する。

奥畑・口畑からの市道と

はすると説明している。

**Q** 権限が1人に偏り、住民へのサービスを第一に考えず、行政が手を抜く制度で問題だ。住民への説明を求める。

**A 総務部長** 来年、区長会に修正すべき点

はする

と説明している。

**Q** 総合計画の中間案がだされた。市のまちづくりの大きな計画だ。恭仁宮跡の史跡公園・拠点施設整備は明記すべき。農業の振興は地産地消・食の安全など具体的な計画が必要ではないか。

**A 市長** 審議会で慎重に審議していただき

問題がある行政地域制度

国道163号と木津・信楽線の交差点拡幅を要望する。

**A 建設部長** 府に要望したい。

## 一般質問

原油高による諸物価の値上がりは、社会的弱者とされる高齢者・障害者の生活を圧迫。市は救済するための支援対策を打ち出すべきだ。

また、中小零細企業農業者に対する対策は。

**A 市長** 国・府の支援に基づき、抜本的な

対策を1日でも早く講ずるべく、対応を考えてい  
る。

意見箱の設置を  
する関心が高まるな  
か、市民の埋もれている  
声、小さい声を拾い上げ  
る窓口として、意見箱の  
設置を求める。

**A** 市長 意見箱として、ホームページの市長へのメールでも市民の意見を受け付けている。また、電話・FAXでも受け付けている。

原油高による支援対策は、府の支援策に基づき対応する



## 子ども達の未来がかかる教育委員会

Q 何を一番の基本教  
育と考えているのか。  
成果は出ているか。  
学習に生かしているか。  
結果を分析し、以後の  
学習に生かしているか。  
テスト本位だけでいい  
のか、人としての品格・  
人格・人の心・善惡を目  
極める教えはできてい  
るか。

**A 教育長** 知・徳・  
体・食を基本上に生涯  
を通じ、生きる力・意  
欲・関心・向上心を培う  
を基本と考える。

**教育部 理事** 市内すべ  
てで大きな成果が出たと  
はいえないが、全体的に  
は確実に出ている。

正答率分布や問題別に

分析し、指導を見直し、改善を行つてゐる。

ダーにチームを編成。  
19年8月から7回協議を  
重ね、北稻八間地区と  
木津川市は解決策を検討  
し、21年3月末までに計  
画を提出するとの覚書  
を交わした。  
市民生活に大きな影響  
を与える事案であるので  
計画を取りまとめる。

確実に成果は出ている



イレブンの会  
中谷 裕亮

Q 清掃センター建設は  
経過と現状は。  
最終的に、やる気



もっと市民の声を

## 幼稚園は希望者全員入園できるか

4歳児は入れるが3歳児は抽選に



## 市街化区域の拡充を

**Q 幼稚園児の募集状況**  
は。全域でバス送迎  
できるか。公立幼稚園が  
不足なら私立幼稚園の補  
助金拡大を。

安全で心豊かな給食を  
事故（汚染）米など、  
給食でも食の安全が  
脅かされた。食育基本法  
では、単独調理で地産地  
消の給食実施をうたって  
いる。安全で豊かな給食  
の実施を。

をさらに心がける。食育は学校だけではできない。家庭の食事も大事だ。

Q 水道料金引き上げやめよ  
府営水道では、使つ  
ていなし契約料金  
(空水)を毎年1億円以上  
払つてゐる。この問題解  
決なしに、料金引き上げ

**A** 市長 空水の分は、  
料金統一の中には今  
んでない。

**A 市長** 各団体と相談  
し進める。

**Q 施策を。**

里山は放置竹林など  
荒れている。具体的  
もつと環境を守る努力を



日本共産党  
村城 恵子

## 総合計画中間案を問う

## 議員の意見を審議会に

Q 平成20年9月16日市長に答申された中間案に対し質問する。  
「農林産物の大型直売所の設置」の明記を。  
地域の均衡ある発展には、旧町の人口予測が必要、どうなっているのか。

要、どうなつてゐるのか。  
「農林産物の大型直売所の設置」の明記を。  
山城地域の都市拠点整備には、市街化区域の拡

「農林産物直売所の整備の支援を」と表現している。

Q 府から市への権限移譲は  
新分権一括法により、平成22年4月を  
目途に、市町村に64法律、  
359の事務権限が府か

現在「権限移譲推進会議」「同調整部会」などで協議中。  
市の対応。府の財政支援、人的支援等協議中。



伸政云

は。  
府・市町村の協議状況  
ら移譲されると聞くが、  
どうなのか。

策定時に議論する。なお、議員の意見は審議会に報告する。

事務処理体制と府からの財源移譲・人的支援は、  
「指摘のところ」市長の「あるいは」あります。



## みんなが入園できるように（木津幼稚園）

# 一般質問

**Q** 平城遷都千三百年祭の市開催にあたり具体的な考え方を問う。

**A** 市長 市内観光コースの作成、恭仁宮跡を会場に特産物販売、平城京と恭仁京を結ぶ文化講演など、実行委員会の準備を進めるため奈良市と協議に入っている。旧

**Q** 将来を見据え、市長職員の意識改革が必要

が望む理想的な職員は。「広報きづがわ」で、

**Q** 平城遷都千三百年祭の市開催にあたり具体的な考え方を問う。

**A** 市長 市内観光コースの作成、恭仁宮跡を会場に特産物販売、平城京と恭仁京を結ぶ文化講演など、実行委員会の準備を進めるため奈良市と協議に入っている。旧

## 実行委員会準備室を立ち上げ

## 遷都千三百年祭で恭仁京文化推進



他の公共施設にも赤ちゃんルームを

**Q** 3町を網羅する市観光協会の拡大と商工会の一本化など、多くの団体と連携協力のもと実施を考えている。

**A** 市長 全体の奉仕者として掲載しては。



イレブンの会  
梶田 和良

梶田議員の記事関連写真が各戸配布の「議会だより」と違っておりますが、編集時のミスにより、本文とそぐわない写真を使用してしまったため、訂正をさせていただきました。ご迷惑をおかけしましたことを、改めてお詫び申し上げます。

(議会広報編集委員会)

**Q** 昨年9月に非核平和都市宣言し、平和推進事業として、どのように取り組んでいるのか。

**A** 市長 ①啓発看板の設置は。

②原爆被爆者体験を聞く会を設けては。

③市民を広島に派遣（平和記念式典参加）しては。

④核脅威展を開催しては。

**Q** 親と赤ちゃんが一緒に公共施設を訪問して、ベビーベッド、おむつがえの場所はあるのか。

**A** 市長 新庁舎においては、一階に赤ちゃんルームを設置した。それ以外の支所、図書館、

②学校教育の現場において、平和と命の大切さを教え啓発を行う。

③現地へ行き、祈りをして、平和と命の大切さを教え啓発を行う。

④催しなどはしたい。

**Q** 赤ちゃん駅設置しては親と赤ちゃんが一緒に公共施設を訪問して、ベビーベッド、おむつがえの場所はあるのか。

**A** 市長 新庁舎においては、一階に赤ちゃんルームを設置した。それ以外の支所、図書館、

**Q** 携帯電話回収の実施をしては。

**A** 生活環境部長 今は一般廃棄物で回収。今後の法整備の状況も踏まえ判断する。

## 非核平和都市宣言の看板設置は

### 今年度中 早期にする

**A** 市長公室長 ①看板設置は早期にする。



公明党  
島野 均

公民館、交流会館にはない。年次計画で考える。

**Q** レアメタル再利用のため携帯電話を回収しては。

**A** 生活環境部長 今は一般廃棄物で回収。今後の法整備の状況も踏まえ判断する。



遷都祭の恭仁宮で市観光アピールを



新しい活用を（加茂支所）

**Q** あつてはならない使命感の欠如は、何事も命に拘ること。「何とかしなければ」の愛情と情熱と誠実の欠如。無神経な「問題ないやる」の感覚が大問題。そこで、地域防災を見直す上で地域アセスメント調査をし、分析し、集約した情報を、

**A** 行政と地域で共有し、平常から皆で関心を抱き、自助・互助・公助で災害を語ることが防災対策に繋るのでは。携をとり、広く市民に情報提供しながら、地域と共に取り組む。

**Q** 安全な街づくりに交番を応できる最適地として木津南に交番を。また、交通安全施設の整備を早急に。

**A** 市長 人口増加を踏まえ、早く安全安心な街になるよう、府と連携を図り、強力的に要請する。



さくら会  
阪本 明治

**Q** 市債を信頼協力の指針に川市の街づくりに活動しませんか」という市債（仮称）「木の津未来債」の発行で市民の財政への関心を高め、健全な目的でムダをなくすべきでは。



木津南地区に交番を

## どう使う加茂支所と当尾保育園



伸政会  
山本 喜章

**Q** 新庁舎の完成に伴い支所機能のみの業務となり、加茂支所では多くの空き施設ができたが、その活用は、また当尾保育園の活用は、

便性に配慮した利活用を検討している。

**保健福祉部長**

当尾保育園は、できるだけ地元の方と話し合いをするなかで、地元で使ってもらうのが一番いいと思ってい

**A** 市長 支所執務スペースを確定した上で、公共施設としての役割を考慮に入れて、住民の利きたい。

**Q** 法定検査は行政負担で三つの公共下水道の使用料金の統一を図るに当たり、公共下水道の使用料と、合併浄化槽の処理にかかる管理料には、

格差がある。格差は正と水質管理の観点から、法定検査費用は行政が負担すべきである。

**A** 生活環境部長 し尿汲み取り利用者は汲みとり料、公共下水道利用者は下水道使用料をそれぞれ負担している。浄化槽利用者にも同様にご負担を願いたい。

# 一般質問

## 教室の暑さ対策を急げ

### 扇風機設置は23年で完了

**Q** 扇風機設置を急げ。

工事を5月の連休に。

緑のカーテンやドライ

ミストで室温を下げよ。

可能かどうか検討する。

ミストは今後の課題。

**A** 教育長 今後3年

すぐ妊婦健診5回無料に

国は来年度14回無

料予定。すぐ5回無

料に。

助産院も補助対象に。

**A** 市長 回数、財源

利用状況を調査し検討。

**A** を検討中。

平和宣言の啓発を

を。

平和宣言の啓発塔

**Q** 平和都市宣言の啓発を

反映し、合意が不可欠。

**Q** 新施設は住民の意見を

補地か。

13年に答申された

中央体育館周辺も候

ごみ減量で小さな施設を

順次整備する。

順次更新や撤去する。

木津川台や梅美台

で無信号の交差点に

ごみ処理の広域化と環

境共生とは矛盾しない。

黄色の横断旗の設置を

検討中、特定地はない。

住民理解の方策も検討。

ごみ処理の広域化と環

境共生とは矛盾しない。

木津川台や梅美台

で無信号の交差点に

ごみ減量で小さな施設を

順次整備する。

順次更新や撤去する。

木津川台や梅美台

で無信号の交差点に

ごみ減量で小さな施設を

順次整備する。

木津川台や梅美台

で無信号の

子供を育てる親にとって、毎日の食事には気を配っているつもりですが、つい忙しくて野菜不足になります。子供達のなりがちです。子供達の通う小学校、保育園の献

## おいしい給食を「ありがとうございます」



早川 久代さん  
(加茂町駅東)

立を見るといつも「ありがとう」の気持ちでいっぱいになります。地元の野菜を使ったおいしい給食を子供達もいつも楽しみにしていて、お互いに今日の給食自慢をし合っている時もある程です。

試食会では作り方も教

えて頂けるので、家でもおやつはできる限り手作りを心掛けています。子供達の成長の手助けをありがとうございます。

## 散歩の効用



伊井野貴史さん  
(山城町平尾)

別で、このような美しい町に住んでいてよかつたとしみじみ思う。平日はけっこうハードなので、週末の散歩は私は最高の「癒し」となる。仕事上のいいアイデアを思いつくこともしばしばで、この半年で3kgほど減量することもできた。

最近少々メタボ気味になつてきたので、週末に散歩をしている。木津川や不動川沿いを一時間ほどかけて散歩をする。夕暮れ時のすばらしさは格

よがとうござります。

# わたしの見

このコーナーへの投稿を、お待ちしています。

木津川市の  
救急医療の行方



川元 康弘さん  
(兜台)

ためとか。誘致しといて行政の裁定で計画が中止なんてペテンではないか。木津川市には国や京都府にパイプは無いのか? それとも言いなりか? 徳洲会病院の24時間救急医療体制に期待してたけど結局今までどおり。土日の夜に外科手術が必要な急患は宇治市内の病院に搬送されるとか。病院が少なくてタライ回しにされないのが救いかも? 背筋が寒くなる話だ。

## お知らせ

12月定例会は3日(水)からはじまります。

いつやろうか、11月にはあるやろうか、来年までのびるのとちがつか…

衆議院の解散・総選挙について、市民の間でも話題になっています。これほど人々の関心を呼ぶ総選挙はめずらしいのではないでしょうか。

今議会も大変活発な審議のあつた議会でした。

今回より「議会だより」は、本会議や委員会採決の賛成・反対人数を明記するようになります。

皆様のご意見をお聞かせください。

酒井 弘一

### 広報編集委員会

委員長　　村城恵子  
副委員長　吳羽真弓  
委員　　伊藤紀味枝  
曾倉酒炭島野真弓  
我井本野千代子  
千代子

編集後記